えんぶ 2020 年 2 月号(1 /9 発売)「イストワール histoire 第 10 話(港でカモメがやすんでる日はね、千帆ちゃん)」

ないしたんです。水先会いしたんです。水先会いしたんです。水先人になったと、海外航路の船長の船長の船長のいまれない職業でした。



シートに 97年に同賞の大賞を要賞した「PM/飛ぶ教室」の要賞した「PM/飛ぶ教室」の基準郷襲。リーディング上演が基本だった同企画が、初の芝居形式で一一しかも神戸港内をめぐるクルーズ船の中で上度となった。蟷螂とプロデューサーの山納洋に、上演に至るまでの経緯や狙いについて聞いた。

とます。あと『滝のき

aというので、ホイホイ引,で、改めて神戸の芝居があの作品とは別のアプ

螺螂 役者には、台詞がない時間は、構わないから海を見てて、と言ってました。ずーっと 海を、街を見ること自体が芝 居になるし、お客さんもつられ で、他を見ること自体が芝 とで、と言ってました。ずーっと とで、他を見ること自体が芝 とのばり、海は特別な気がしま したね。何か考えちゃうでしょ う? いろんなことが思い出さ にとっても、そんな時間になっ たと思います。

作公演は

山納洋(左)

やまのうひろしの71年生まれ、兵庫県出 身・93年に丁板ガスリニス社に同土が選 窓にていた小泉場別部にコージアムスフェ アリマネージャーを問題まで贈る。同四 で様々な文化プロデュースを手掛ける中で、 10年にドラマリーズイストアールと開 地、千男状や有吉佐田子などを開材にした。 次回予定◇大阪ガスpresents イストワル histoire 朗読劇『ちひさきもののう。 3/29◎奈良県立図書情報館



蟷螂 そういう意味では、僕もこの芝居を再演という形で、できればもう一度船でやりたいきればもう一度船でやりたいと思ってるんです。書きされなかった事柄も多いし、次は80かった事柄も多いし、次は80から上演したいなあと。千帆ちゃんの話話をこれだけで終わらせるのは、もったいない気がするんですよ。

とうろうしゅう○58年生まれ、兵庫県出身。 とうろうしゅうし 84年主まれ、共保県出身に 実験軍団リパットアーミー「援・リリパッ トアーミーII)などで活動後、94年に「PM /飛ぶ教室」を結成し、作・演出を担当する。 84年に『夢の茶屋のおじちゃん』で「第5回 OMS戯曲賞」大賞を受賞。多くの舞台で活 OMS戯曲賞』大賞を受賞。多くの舞台で活 選するほか、NHKの朝ドラ『カーネーション』 (12年)を始め、映像出演作品も多い。 次回予定◇PM/飛ぶ教室『港でカモメが やすんでる日はね、千帆ちゃん』2020年後半

神戸」と 家族」とい に戻る船旅。

ーークルーズ船上演と、蟷螂 さんが脚本を手掛けることは さんが脚本を手掛けることは だうやって決まりましたか? 山納 2017年のアートプ ビうやって決まりましたか? を展示するとか、船と絡めた を展示するとか、船と絡めた を展示するとか、船と絡めた を関づきかったので、演劇でも ではり(受賞作の)『滝の茶屋の がけいたのは がじちゃん』が頭にあったから 版神・淡路大震災後の一番電 をできせた運転手を偲んで

山納 港の中の、ほかの船との ・ まね合いがあったからだと思 ・ まならがあったからだと思

着するのが理想だったに進路を変えて、終演直

大きく言うと、演劇で地域を活性化することを考えるようになったんです。そのためにいった人が作を止めて、今までしました。演劇の形での再演や、朗読のワークショップなどに見力していこうと。小劇場って、フィクションの物語を上演することが多いですが、特定地域と関わりのあるテーマで作品を作ることにも、大きの朝ドラって、フィクションの物語を上演することにも、大きにようにも、大きにようにある。(ZIKの)朝ドラった。 思ってます。 思ってます。 とになるのではないかといことになるのではないかといことになるのではない。また面白ますし、それを小劇場で行うますし、それを小り方をしてい

> 脚本・演出◇蟷螂襲(PM/飛ぶ教室) 出演◇福井玲子 山藤貴子 や乃えいじ(以上、PM/飛 ぶ教室)江藤つぐみ プロデューサー◇山納洋 2019/10/18~20◎神戸シーバスファンタジー号船内 http://blog.livedoor.jp/histoire2011/

RY 看護師の千帆(江藤つぐみ)は、両親(福井玲 子・や乃えいじ)との神戸港クルーズ中に、大学に入り直 して、水先人になりたいと打ち明ける。反対する父親に、 水先人だった亡き祖父の話を聞かせる千帆。そこに千 帆の先輩の看護師(山藤貴子)も加わり、神戸港の機関 士だった亡夫の思い出を語り始め、全員が海で働く男 たちと袖戸の謎のことに思いを聴せる……。









イストワール histoire 第10話

港でカモメがやすんでる日はね、千帆ちゃん







